

地質 ニュース

昭和 61 年 2 月

第 378 号

1 9 8 6

X線を“絞る”	金 沢 康 夫	6
タマガイ類（巻貝）の蓋化石の 産状について考える	間 島 隆 一 福 田 理	14
アラスカ州の地球化学アトラスについて	伊 藤 司 郎	21
地震予知観測の基礎的問題に関するノート	小 鯛 桂 一	28
恒藤規隆と肥料鉱物調査所 百年史の一コマ (5)	佐 藤 博 之	34
東南アフリカ事情 (4) ジンバブエの現状と鉱物資源	高 橋 清	46
海外室だより	海 外 室	63
美保関 MIHONOSEKI	鹿 野 和 彦	65

口 絵

アラスカ州の地球化学アトラス

伊 藤 司 郎

編集 地質調査所

発行 株式会社 実業公報社

表紙の写真

エベレスト山群コンデ・リとシャンボチエの丘

双耳峰をなすコンデ・リ(6187m)の麓にはシェルパの村ナム
チュ・バザールがある。ここから北(右手)へ向う谷の道はナ
ンパ・ラを越えてチベットへと通じ 北東へ向う谷の奥には世
界最高峰エベレストがある。ナムチュ・バザールの東にある
このシャンボチエの丘からもエベレストを間近に見ることが
できる。これらの谷や丘のトレッキングは岳人の憧れであるが
地質屋としても一度は訪れてみたいところ。ナムチュ・バザ
ールの南側をヒマラヤを南北に分断する主中央衝上断層(MC
T)が通る。その北側には片麻岩 ミグマタイトなどヒマラ
ヤの変成岩が分布する。ヒマラヤの変成作用は北へ 地質構
造上の上位に向って弱まるが それとは反対側の南の方向 す
なわち地質構造上の下位の方向に向っても弱くなる。これを
ヒマラヤの逆転変成という。この地域はそれが典型的に発達
することで知られる。(文・写真中嶋輝允)

3月号予定目次

カリフォルニアの金鉱床

東南アフリカ事情 ⑤

北京大学地質学系のカリキュラム

中国再訪 (2)